

学びの道(学びのたより)

学校だより 第 1 号
令和 8 年 4 月 8 日
狹山市立堀兼中学校
校長 田中正悟



入学、進級おめでとうございます。

「共に学び、共に伸びる」私たち

堀兼中学校・校長の田中正悟です。どうぞよろしくお願いいたします。堀兼中の学校教育目標『共に学び、共に伸びる生徒』が育つ学校をみんなでつくっていきましょう。

令和8年度「共に学ぶ」堀兼中学校職員一覧

令和8年4月8日現在

<学年の職員> () 内は担当教科

1 年主任 _____ (数学)	2 年主任 _____ (社会)	3 年主任 _____ (社会)
1 年 1 組 _____ (美術)	2 年 1 組 _____ (国語)	3 年 1 組 _____ (数学)
1 年 2 組 _____ (保体)	2 年 2 組 _____ (技術)	3 年 2 組 _____ (国語)
1 年 3 組 _____ (理科)	2 年 3 組 _____ (音楽)	3 年 3 組 _____ (英語)
1 年副担 _____ (英語)	2 年副担 _____ (家庭)	3 年副担 _____ (保体)
ひまわり学級主任 _____ (社会)	1 組 _____ (数学)	2 組 _____ (保体)

<学年外の職員>

校 長 _____ (英語)	教 頭 _____ (英語)	教務主任 _____ (理科)
養護教諭 _____	事務主幹 _____	A L T _____
初任者指導 _____ (数学)	学校図書館司書 _____	学校栄養職員 _____
事務職員 _____	事務職員 _____	アシスタントティーチャー _____
校 務 員 _____	校 務 員 _____	スクールサポートスタッフ _____
配 膳 員 _____	配 膳 員 _____	配 膳 員 _____

<さわやか相談室の職員>

さやまっ子相談員 _____ さやまっ子相談員 _____
スクールカウンセラー _____



【令和8年度当初の職員の異動】

<転 出> (順不同)

_____	校長先生	へ
_____	先生	へ
_____	先生	へ
_____	先生	へ
_____	先生	へ
_____	先生	へ
_____	先生	へ
_____	先生	へ
_____	先生	へ
_____	スクールカウンセラー	へ



「お世話になった先生方に感謝です。(受けたご恩を忘れずに、そして未来に生かせる人になっていきましょう。)」

『近日中についての保護者の皆様に関わる主な予定をお知らせします。』

● 月 日 () 午後 保護者会 (1 年・2 年・3 年・ひまわり学級) ● 月 日 () 午後 部活動保護者会

(裏面へ)

令和8年度 狭山市立堀兼中学校 入学式・始業式 校長式辞

式辞

やわらかくあたたかい春の空気の中、さまざまな小鳥のさえずりがどこからともなく聞こえ、桜の花びらが新たな門出を祝うかのよう
に風に舞うこの善き日に、97名の新入生をここ、歴史ある狭山市立堀兼中学校に迎え入れることができます喜びに、心から感謝い
たします。

新入生の皆さん、入学、おめでとうございます。君たちと出会えることを、本校教職員全員が楽しみにしていました。

また、本年度から、本入学式は、新3年生、新2年生の始業式も兼ねております。新3年生の皆さん、新2年生の皆さん、進級、お
めでたうございます。先日の準備登校の時にも会いましたが、改めて君たちと出会えてよかった。出会えたことに感謝です。

さて、新入生、在校生に伝えたいことを今からお話します。心の耳で聴いてもらえると幸いです。

本校の学校教育目標は、『共に学び、共に伸びる生徒』です。この『共に』という言葉は世間一般によく使われますが、私はより詳し
く調べてみたいと思い、本校にあった二つの国語辞典を使って調べました。すると、『共に』は、『いっしょに』『同時に』『それぞれ個
別の二つ以上のものが、ある点に関して同一の立場に立つ様子』という意味が載っていました。

本校の学校教育目標『共に学び、共に伸びる生徒』は、出会ったクラス、学年の仲間や先輩、後輩、そして先生方、保護者の方や地
域の方と、『共に』学び、伸びる生徒を目指しているのだと、校長の私は思うのです。ここに今、こうして『いっしょに』『同時に』こ
の場にいるみんながみんな、『共に学び、共に伸びる生徒』を自他共につくっていく運命共同体です。

みんな一緒に歩んでいきましょう。

一方、現在の世の中に目を向けてみると、予測困難な時代を迎えております。技術革新、グローバル化、地政学リスク、環境の変化
等々、将来の予測や従来の常識が通用しない『VUCA』の時代と呼ばれる時代です。

その世の中を生きていく、生き抜いていく鍵となるのが『学び』です。これは、単にテストの点数や偏差値、評価等の表面的で、あ
る一面的なことを言っているわけではありません。私が伝えたいのは『あなたが未来を生き抜き、未来をつくっていく『学び』のことを
言っているのです。人それぞれ、善き個性を持っています。勉強が得意な人、運動が得意な人、音楽が得意な人、絵を描くことが得意
な人、本を読むのが好きな人、力持ちの人、人にやさしくできる人、等々、あなたにしかない、あなただけの『善なる個性』があるの
です。それを、本校の教育活動の中でさらに伸ばし、共に学ぶ中、『将来を生き抜いていく力』『未来をつくっていく力』を獲得してい
ってください。私たち堀兼中学校の教職員は、君が育っていくように、全力で支え、全力で応援していきます。

保護者の皆様にお伝えいたします。お子様の堀兼中学校へのご入学、誠にありがとうございます。中学生になられたお子様は、今、
どのように映っていますでしょうか。中学生になるほど大きくなった我が子を、とても感激の中で見ておられることと思います。これ
から、中学校で、お子様はたくさんのことを学び、たくさんのことを体験、経験し、そして大人へと近づいていきます。その中で、う
れしいこともたくさんあることでしょう。また、同時に、苦しいことや辛いこともたくさんあるやもしれません。そんなとき、お子様
の本当の支えとなる、支えとなってほしいのが、ここにいらっしゃる保護者の皆様であります。私たち、堀兼中学校教職員は、皆様の
大切な宝ものであるお子様が、自律し育っていくように、教育的愛情をもって全力で関わり、支えてまいります。お子様が『未来を生
き抜いていく力、未来をつくっていく力』を獲得していきますように、共に協力、協働していきましょう。どうぞよろしくお願いいた
します。

結びになりますが、本日も列席いただきましたご来賓の皆様、学校運営協議会の皆様へ心より感謝申し上げます。どうぞ堀兼中の生
徒たちが『未来を生き抜いていく力、未来をつくっていく力』を獲得していきますよう、お力をいただけると幸いです。どうぞよろしく
お願いいたします。

堀兼中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、学校運営協議会の皆様、教職員の皆さん、みんなで最高の学校を築いていきましょう。
ご来賓の皆様、どうぞ堀兼中学校にお力添えをお願いいたします。そして、皆さん一人一人の『善なる個性』を結集し、子供の善なる
個性が輝き、『共に学び、共に伸びる生徒』でいっぱいになる堀兼中学校を築いていきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。